



the most beautiful
villages
in japan

広報

きたしおばら



10月号
2013.10.10
No.379

村の交通安全を祈って
～さくら小交通安全鼓笛パレード～

平成24年度

決算報告

歳出総額 **46億781万円**一般会計 **32億3,077万円**特別会計 **13億7,704万円**

村の財政は、皆さんからの税金等で成り立っています。その使い道（予算）と結果（決算）は、村議会で審議されており、9月の定例村議会で平成24年度の決算が審議・承認されましたので、その概要をお知らせします。

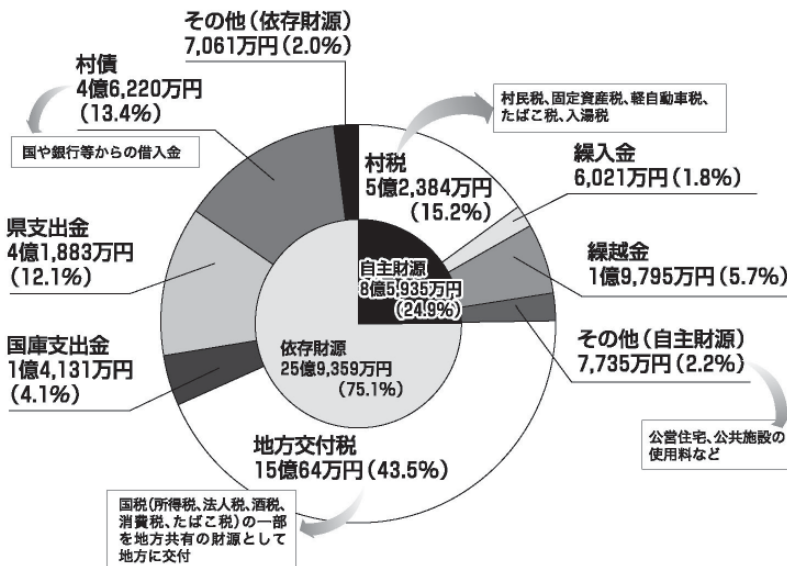
〔一般会計の概要〕

平成24年度の歳出総額は、前年度比1億2,306万円、4.0%増加となる、32億3,077万円となりました。

村民生活の安全・安心を第一に、福祉の充実、産業の振興、風評被害対策を重点的に取り組みました。

さらには、国内外の自治体や企業等とのネットワーク、交流を活用しながら特色ある村づくりを展開しました。

歳入 34億5,294万円(グラフ1)

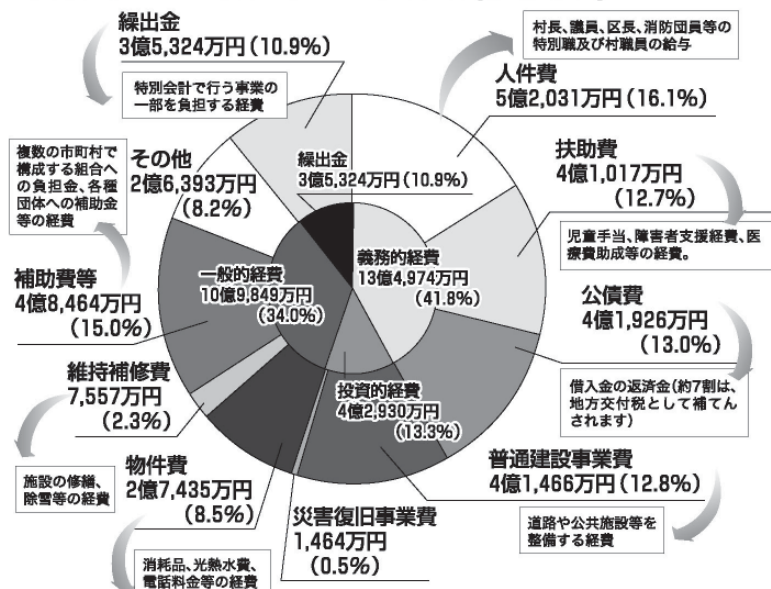


歳入は、村が独自で確保できる**自主財源**（村税、繰入金、繰越金等）と、国や県から交付される**依存財源**（地方交付税、国庫支出金、県支出金、村債等）で構成されています。平成24年度において、震災復興基金からの繰入により繰入金は、前年度より増となりましたが、村税等の減の影響により、自主財源は前年度比5.8%減の8億5,935万円となりました。

一方で、地方交付税は、前年度比7.3%増の15億6,400万円となったほか、原発事故に係る各種事業に対する国県からの補助金交付があり、依存財源は前年度比8.4%増の25億3,590万円となりました。

歳入 34億5,294万円(グラフ1)

歳出 32億3,077万円(グラフ2)



歳出は、人件費や医療費の助成経費等の**義務的経費**、資産を将来に残すための**投資的経費**、その他**一般的経費**（物件費、維持補修費、基金への積立金等）等で構成されています。

義務的経費は、会津地域給付金事業の実施等により、前年度比1億8,013万円の増加となりました。

投資的経費は、前年度比1億7,100万円の増加でした。旧大塩小学校利活用事業や探勝路整備等、計画的に施設整備を行いました。

また、平成24年度においては、公共施設の計画的な修繕に要する資金を管理するとともに、将来にわたり健全な財政運営を図るため、新たに「公共施設等維持補修基金」を造成し、積立てを行いました。

歳出 32億3,077万円(グラフ2)

各会計の決算額

会 計 名		内 容	歳 入 (一般会計から特別会計への繰入金)	歳 出 (一般会計から特別会計への繰出金)	差 引
一 般 会 計		基本的な行政運営を行うための会計	34億5,294万円	32億3,077万円 (3億5,323万円)	2億2,217万円
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険 事 業 費 特 別 会 計	医者にかかったときの医療費の一部を 援助するための会計	5億1,578万円 (4,032万円)	5億1,403万円	175万円
	簡 易 水 道 事 業 費 特 別 会 計	水道を安全で安定的に使用してもらう ための会計	1億6,471万円 (3,463万円)	1億6,425万円	46万円
	特 定 環 境 保 全 下 水 道 事 業 特 別 会 計	北山、大塩、裏磐梯地区の下水道整備、 維持管理のための会計	3億3,178万円 (1億6,904万円)	3億3,004万円	174万円
	簡 易 排 水 施 設 事 業 特 別 会 計	小野川地区の下水道維持管理のため の会計	219万円 (181万円)	213万円	6万円
	農 業 集 落 排 水 事 業 特 別 会 計	早稲沢、金山、桧原地区の下水道維 持管理のための会計	5,267万円 (4,702万円)	5,237万円	30万円
	介護保険事業特別会計 (保険事業勘定)	介護の必要となった方を対象に、介護 サービスの給付を行うための会計(勘定)	2億9,778万円 (5,095万円)	2億8,963万円	815万円
	介護保険事業特別会計 (介護サービス事業勘定)	要支援の認定を受けた方を対象に、村 直営でサービス計画(ケアプラン)を提 供するための会計(勘定)	112万円 (0万円)	107万円	5万円
	後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計	高齢者の医療費に係る保険料を管理 するための会計	2,363万円 (946万円)	2,352万円	11万円
計			13億8,966万円 (3億5,323万円)	13億7,704万円	1,262万円
一 般 会 計 + 特 別 会 計			48億4,260万円 (3億5,323万円)	46億781万円 (3億5,323万円)	2億3,479万円

表1【健全化判断比率】

項 目	北塩原村	(単位：%)	
		早期健全化 基 準	財政再生 基 準
実 質 赤 字 比 率 毎年経常的に収入される財源(財政規模) に対する一般会計の赤字額の比率	黒字決算 のため 該当なし	15.0	20.0
連 結 実 質 赤 字 比 率 財政規模に対する 全会計連結の赤字額の比率	黒字決算 のため 該当なし	20.0	30.0
実 質 公 債 費 比 率 財政規模に対する借金返済額の比率	11.9	25.0	35.0
将 来 負 担 比 率 村財政規模に対する平成24年度末 時点での借金等残高総額の比率	54.6	350.0	

表2【資金不足比率・・・料金収入等に対する赤字額の比率】 (単位：%)

対象特別会計の名称	北 塩 原 村	経営健全化基準
簡 易 水 道 事 業 費 特 別 会 計	黒字決算のため該当なし	20.0
特定環境保全下水道事業特別会計	黒字決算のため該当なし	20.0
簡 易 排 水 施 設 事 業 特 別 会 計	黒字決算のため該当なし	20.0
農 業 集 落 排 水 事 業 特 別 会 計	黒字決算のため該当なし	20.0

地方公共団体の財政状況を示す財政指標

平成24年度
「健全化判断比率」
「資金不足比率」の公表

国が定める「早期健全化基準」「財政再生基準」及び「経営健全化基準」を上回った場合、財政の健全化を図るための計画策定等が必要となりますが、本村においては、すべての指標で基準を下回り、安定した財政運営状況となっています。村監査委員の審査を経て、9月の定例村議会において報告した内容についてお知らせします。

なお、村監査委員より、財政運営状況は良好、健全であるとの意見が出されました。

平成24年度一般会計決算から主な事業を紹介します

商工費（商工業の振興、観光誘客対策など）

探勝路整備事業

（曽原湖畔ランニングコース、小野川不動滝遊歩道など）

6,525万円

裏磐梯観光協会への補助金（教育旅行、外国人誘客対策など）

1,551万円

中小企業振興資金融資事業（利子100%補助等）

1,218万円

村商工会への補助金

850万円

（事務局運営費、サイクリング・ヒルクライム大会など）

スポーツ・文化の里づくり事業

681万円

（トレーニングマシン整備、合宿利用者助成事業）

体験活動応援事業（宿泊費用の助成）

311万円

磐梯山ジオパーク推進事業

123万円

総額2億646万円（村民一人当たり65,709円）



▲トロッコ道跡の歴史資源を活かして整備した「小野川不動滝遊歩道」の橋りょう

土木費（生活交通網の整備など）

除雪対策

生活道路等除排雪経費

5,518万円

除雪ステーション整備事業

383万円

総額1億7,184万円（村民一人当たり54,691円）

村道整備事業

北山・大塩線整備事業

3,465万円

剣ヶ峯・狐鷹森線整備事業

1,309万円

蛇平・小野川線線整備事業

571万円

橋梁長寿命化修繕事業（大塩地区）

1,162万円

消防費（消防・防災体制の強化など）

喜多方地方広域市町村圏組合への常備消防費負担金

7,035万円

小型動力ポンプ付積載車更新事業（金山地区）

386万円

総額1億345万円（村民一人当たり32,924円）

防災行政無線デジタル化事業

284万円

教育費（学校教育、生涯学習の充実など）

スクールバス、幼児バス運行事業

1,004万円

遠距離通学・通園費の補助

691万円

外国語指導推進事業

499万円

学校給食検査事業

433万円

城館等保存整備利活用事業

253万円

旧会津・米澤街道ウォーク事業

107万円

きたしおばら交流フェスタ事業

95万円

総額2億399万円（村民一人当たり64,923円）



▲地域間、世代間で交流を深めたきたしおばら交流フェスタ

災害復旧費（農業用施設、道路等の復旧対策など）

道路、河川復旧事業（大塩地区）

831万円

総額1,464万円（村民一人当たり4,659円）

農地・農業施設復旧事業（下吉、大塩地区）

633万円

村のお金はこのように使われました

議会費（村議会の活動経費など）

総額7,145万円（村民一人当たり22,740円）

総務費（地域活性化、戸籍・選挙事務など）

旧大塩小学校利活用事業	1億589万円
公共施設耐震化事業	4,407万円
長峯辺地対策事業	2,980万円
地上デジタル放送難視聴地域	1,243万円
裏磐梯元気発信緊急プロジェクト （フィンランドとの交流を契機とした地域活性化事業）	498万円
友好都市交流事業 （台湾への中学生派遣、沖縄県東村との交流、女性による村づくり活動等）	490万円

総額8億9,250万円（村民一人当たり284,054円）



▲地域住民の交流拠点施設として生まれかわった長峯交流センター

民生費（児童・障害者・高齢者福祉の増進など）

会津地域給付金事業	2億3,301万円
民間認可保育所運営費負担金	6,122万円
障害者への自立支援給付、医療費助成など	4,428万円
後期高齢者医療制度による医療給付費負担金	4,306万円

総額6億5,001万円（村民一人当たり206,877円）

村社会福祉協議会への補助金（事務局運営費）	1,865万円
デイサービス、生活支援ハウスの運営管理	1,828万円
18歳以下までの医療費無料化	1,043万円
安全で快適な住宅改善事業	990万円

衛生費（疾病予防、ごみ処理など）

ごみ・資源物の収集・処理経費	3,634万円
裏磐梯・桧原診療所の運営管理	1,800万円

総額2億9,532万円（村民一人当たり93,991円）

保健事業（各種検診、インフルエンザなどの予防接種、人間ドック・PETがん検診助成など）	1,595万円
---	---------

農林水産業費（農業・林業の振興など）

中山間地域等直接支払事業	2,954万円
リース用パイプハウス整備事業	1,515万円
農産物風評被害対策事業 （農産物モニタリング、ラッピングトラック、 直売所販売管理システム整備など）	1,439万円
国営会津北部土地改良総合整備事業負担金	1,429万円
農道整備事業（早稲沢地区、大塩地区）	558万円

総額2億185万円（村民一人当たり64,242円）



▲斬新なデザインで安心安全な村の農産物をPRするラッピングトラック

今月のみいつけた！

無病息災を願う二つ児参り



▲大きな石のように大きな成長を期待して

毎年9月7日から9日に北山漆薬師では、2歳児（数え年）の無病息災を祈願する「二つ児参り」が行われ会津地区、近隣県から大勢の参拝客が訪れています。

会津藩主の蒲生秀行の子・亀千代丸が病弱であったため、険しい山道の北山漆薬師を登拝した帰りに、参道の大きな石の上にのせると、やがて生きかえったように元気になり下山したと伝えられています。それ以来親子で参拝する風習が語り継がれています。

この大石は「腹打石・子育て石」と呼ばれ、石にお腹を当てると子どもは健康になり、大人も胃腸が丈夫になると言われています。

今年も各地から参拝に訪れ、

参道を2歳児とお父さん、お母さんが一緒になって登りました。

住職によるご祈祷では、おまじないの言葉「オンコロコロ センダリ マトウギ ソワカ」をかけてもらいながら

親子共々元気に過ごせるよう祈りました。

帰りは新しくできた遊歩道を通り、途中ウッドチップが敷かれた柔らかい道を踏みしめながら子どもはおんぶされて下っていました。



◀元気で大きくなりますように

元気であったか こぞって創る いい村 北塩原

No.379
2013. 10. 10

広報きたしおばら

10月号

～ 目 次 ～

- 2～3 平成24年度決算報告
- 4～5 村のお金の使いみち
- 6～7 今月のみいつけた！
北山漆薬師の二つ児参り
敬老会
村の現状～人口・高齢化～
- 8～9 きたしおばらトピックス
ちよっと一服。
- 10～11 公民館情報
- 12 健康通信
- 13 裏磐梯診療所からお知らせ
国民健康保険のしくみ
- 14～15 村からのお知らせ
- 16 ジオパーク通信・自然コラム

【今月の表紙より】



さくら小の児童104人が、9月24日(木)に交通安全鼓笛パレードを実施しました。役場本庁舎を出発してから、北山地区の集落に入り、ゴールであるさくら小学校に向かって演奏と行進を進めました。

当日は天候にも恵まれ、児童たちは日頃練習した成果を存分に発揮し、村の交通安全を祈りました。

いつまでも元気で長生きを

平成25年度敬老会inラビスパ裏磐梯

9月18日(水)、敬老の日、老人週間に合わせて平成25年度敬老会をラビスパ裏磐梯で開催しました。当日は天候もおじいちゃん、おばあちゃんを祝福する晴天で全地区から176人の参加で盛大に行われました。初めに小椋敏一村長のあいさつ、小椋眞村議会議長、高橋光秋村社会福祉協議会長が



▶今年もみんなで乾杯!

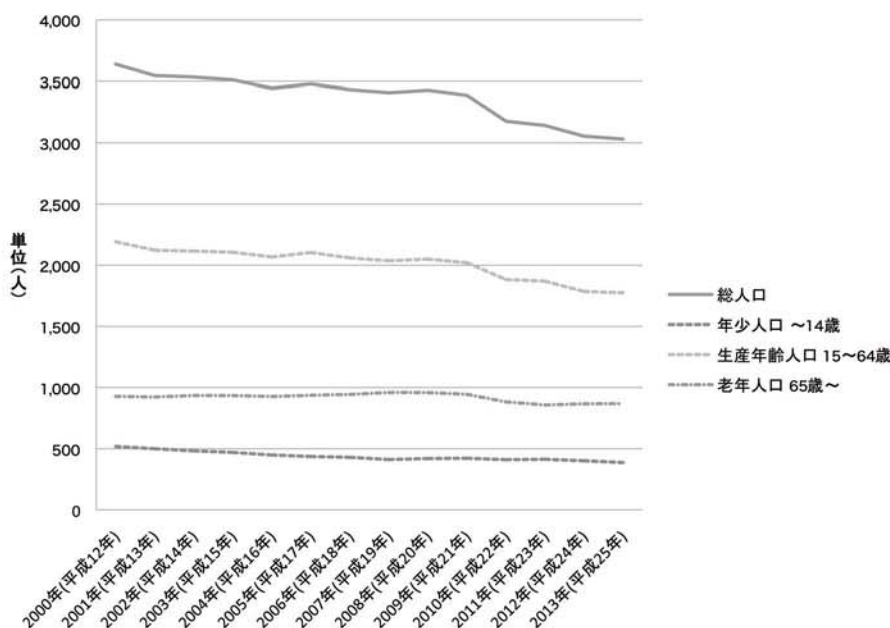


▲結婚50年おめでとうございます
代表の小枝俊邦・雪子ご夫妻

ら祝辞があり、参加者を代表して外島二郎さん(松原)から謝辞がありました。続いて、満80歳になられた36人の方々に記念品の贈呈、金婚(結婚50年)夫婦の9組には、福島民報社から表彰がありました。祝宴では、久々にあった旧友との再会を楽しみながら、裏磐梯幼稚園のお遊戯、ものまねタレントショー、各長寿会による芸能発表が催され、にぎわいが絶えることなく閉会となりました。

村の現状 ～人口・高齢化～

北塩原村の人口動態



福島県推計人口より抜粋

先月号の広報では、村の長寿番付と題して、85歳以上の皆さまをご紹介しました。番付の通り、村には100歳以上の方が3人いらっしゃいます。

人では全体の28.7%となつていますが、県全体では26.8%です。2000年と比較すると、25.5%と3%弱の増加であり変化してはいないように感じられますが、人口は3,639人から3,031人で608人の減少となっており、65歳以下の人口が緩やかではありますが減少を続けています。ま

た、60歳～64歳の人数を見てみると、304人で全体の10%を占めています。

東日本大震災以降、福島県では人口流出が著しく、特に若年層の県外流出が深刻となっています。村は、震災による直接的な影響はほとんどないものの、総人口、年少人口は減少の傾向により、今後このような少子高齢化の進行が予想されます。

特に会津地方では、若者の流出が続く傾向にあります。村ではこれまでに、定住促進のための村営住宅や松陽台団地の整備、結婚、出産祝金の支給、さらには高校生までの医療費無料化、学童保育の実施等で子育てしやすい環境づくりに努めてきました。

そして「この村で生まれてよかった、住んでよかった」と思ってもらえるような村づくりが必要です。

今後とも村民の皆さんが顔と顔を合わせてコミュニケーションをとることが出来る機会を作りながら、村民・企業・行政一体となった協働の村づくり、また高齢者の方々ははじめとして、村民のみならずの知恵や知識をお借りして村づくりを推進していきます。

きたしおばらトピックス

9月8日(日) 第8回裏磐梯スカイバレーヒルクライム大会



▲雨が降る中、白布峠を駆け上がる！

第8回裏磐梯スカイバレーヒルクライム大会が9月8日(日)に開催されました。大会当日は悪天候でありましたが、800人を超える申込者が全長16km、標高差580mの白布峠山頂駐車場を目指し駆け上がりました。

また、表彰式では恒例の抽選会も行われ、豪華景品が参加者の方々に贈られました。

9月13日(金) クラシックコンサート

▶心に力強く響く演奏



第一中卒業生である五十嵐えり香さん(尚美学院大学大学院)主催のクラシックコンサートが、9月13日(金)に第一中学校体育館で行われました。

演奏者に、五十嵐さんの恩師である鶴木日土実さん、声楽に宮城県出身の野宮淳子さんをお迎えしました。

始めは秋を感じさせる「赤とんぼ」から始まり、体育館に野宮さんの美しいソプラノが響き渡りました。中盤では、鍵盤を左から右へ、また指先の早さに圧倒されたリスト作曲「リゴレットパラフレーズ」「ラ・カンパネッラ」の演奏、そして五十嵐さんと鶴木さんの連弾「会津磐梯山」は、一味違ったメロディーでした。五十嵐さんは「とても緊張しましたが楽しむこともできた」とほっとした表情を見せていました。

最後は、震災復興ソングでもある「花は咲く」を出席者全員で歌い、全11曲のコンサートは終了しました。

鶴木さんは「クラシックを楽しんで頂けたことが嬉しい」と話し、野宮さんは「歌の力を届けることができた」と話していました。

9月19日(木)～20日(金) 杉並秋の観光物産展

東京都杉並区役所前で、毎年恒例「秋の北塩原村観光物産展」を開催しました。

当村の秋を感じていただける高原野菜や花豆、特産品などを販売しました。今年は、首都圏の野菜の価格が高騰しており、安価でみずみずしい村産野菜は好評で、特にトウモロコシはお昼すぎには完売するなど人気を集めていました。

引き続き首都圏に向けて北塩原村の観光と農業の安心・安全のPRを続けていきます。



▲村の野菜は大好評

きたしおばらトピックス

9月21日(土) 第7回福島県市町村対抗軟式野球大会

今年で6回目の出場となる北塩原村チームは、9月21日(土)福島市のあづま球場で、大会3日目第1試合で平田村と対戦しました。

スタンドから送られる温かい声援を背に、選手たちは一丸となり、精一杯のプレーを見せましたが、平田村に投打で圧倒され、0対9で敗れてしまいました。

次回こそは1回戦突破を目指して頑張っていたきたいと思います。

応援して下さった皆さん、ありがとうございました！



▲来年こそ勝利を目指して

酒井隆司さんに教育委員を任命

小椋村長より10月1日(火)、酒井隆司さん(剣ヶ峯)に教育委員の辞令が交付されました。

任期は、平成25年10月1日から平成27年9月30日までの2年間です。

前教育委員の遠藤耕二さん(狐鷹森)は9月30日付けで退任されました。村の教育発展にご尽力頂き、大変お疲れさまでした。

第5回
・ちよっと一服。

9月16日付朝日新聞に、「日本の平均気温が100年あたり1.15度上昇し、記録的な高温となった年は1990年以降に集中している」と今年6月の気象庁の報告書が紹介されました。

これは二酸化炭素など、温室効果ガスの増加に伴う地球温暖化の影響と説明されていることです。

温暖化が進むと暑くなるばかりでなく、集中豪雨や冬季の異常寒波と大雪等両極に分かれるようなふれの大きい気象になると聞いたことがあります。

最近竜巻が各地で発生し、大きな被害が発生しています。台風も大型化しやすいと言われています。

写真は先月の台風18号によりほとんどの水田で倒伏した稲です。程度の差はありますがほとんどの水田で倒伏しており、品質に影響が出そうな水田も何箇所が見られました。

これからは更に発達した巨大な台風が襲来するかもしれません。

温暖化が進むと栽培できる作物も変化してきます。県北地方のリンゴは、将来栽培に適さなくなるだろうと予想する人もいます。



農林課 菊地 裕雄

リンゴや米は北海道が主産県になるという見方もあります。現に北海道産米キップに人気が集まっています。本村や本県はもしかしたらミカンの産地に？早稲沢地区は水稻の適地には？

これは飛躍しすぎですが、温暖化に対応した品種改良や技術開発が、これからの大きな課題になると思います。

温暖化による悪い面ばかりを紹介しましたが、今まで栽培できなかった作物が作付けできるようになるなど、良い面があるかもしれません。もちろん節電に心がけ、温室効果ガスを減らすことにも協力しましょう。

問合せ…農林課農林班

☎ 23-1334

問合せ

公民館 ☎23-0534

秋だよ!
全村民集合!!

きたしおばら交流フェスタ2013



▲初めての開催となった村民ふれあい健康マラソン大会

村が掲げる「村民ひとり文化・スポーツ運動」による村民のスポーツと文化を通しての健康増進や、世代間・地域間の交流を目的とした「きたしおばら交流フェスタ2013」は9月14日(土)、村コミュニティセンター・第一中学校を会場に盛大に開催されました。当日は天候にも恵まれ、約500人の村民が集い、各種イベント競技に参加しながら交流を深めていました。

コミュニティセンターホールを会場に行われたステージイベントカラオケ大会では、多数の方・団体が出演し、会場が一体となった盛り上がりを見せました。また、屋内外には各種団体のPRブースや裏磐梯写真展などが設けられ、来場者を楽しませていました。

役場前では、村民ふれあい健康マラソン大会が開催され、親子の部、小学生の部、一般の部に総勢71人の方が参加し、2キロのコースをランナーが駆け抜け、記録を目指す人も楽しむ人も沿道の声援を一杯に受けて爽やかな汗を流しました。



(左) 魚つかみ競争
(右) ニュースポーツ体験
(左下) ステージイベントも大盛り上がり

第一中学校の会場では、誰もが気軽に楽しめるニュースポーツの体験コーナーが設けられ、参加者約50人が思い思いに楽しみ、その後魚つかみ競争が行われると、子どもたちは服がぬれるのも構わずに夢中になって魚を追いかけていました。



賞品が用意され、当選した方々の喜びの声がか会場に響きわたりました。

今年で2回目となる

交流フェスタは、村の子どもからお年寄りまで

世代間・地域間の交流が

深められたイベントとなり、

来場者は終始楽しいひと時を過ごしていました。

イベントの最後を飾った大抽選会では、豪華

村公民館事業のお知らせ



ふるさと再発見事業 「黄金色に染まる雄国沼の草紅葉を楽しみました」

9月29日(日)、18人の参加で第3回のふるさと再発見事業を行いました。八方台から、猫魔ヶ岳・猫石を通って、雄国沼までのコースです。途中山ブドウやコケモモの実が可憐に出迎えてくれました。猫魔ヶ岳・猫石までは、上りがきついコースでしたが、後は平坦地や下り坂などです。猫魔ヶ岳から八方に広がるパノラマは、真っ青な青空の中素晴らしい展望でした。特に、普段見る荒々しい磐梯山(裏磐梯)や着物を着てチョココンと座っているような表磐梯と趣が違い円錐形の磐梯山(側磐梯)を見ることができました。新しい発見でした。雄国沼は、今草紅葉。一面黄金色のジュータンを敷き詰めたような景観です。夏の黄色いジュータンも素晴らしいですが、秋のジュータンもまた素晴らしい景観です。秋の一日、疲れも忘れる体験をしました。



▲猫魔ヶ岳の山頂で



▲雄国沼の草紅葉

第2回成人セミナー 「越後と会津を語る会参加ツアー」

10月1日(火)、第2回成人セミナー「越後と会津を語る会参加ツアー」を、36人の参加者で行いました。「幻の神指城跡見学」「越後と会津を語る会講演会・研究発表会参加」という日程で行いました。NHK大河ドラマ「天地人」でも知られている会津を支配した上杉景勝と直江兼継が、会津という地を東国屈指の経済都市にしようとしていたということが、神指城跡の発掘から明らかになってきたという講演を聞き、新しい発見をした一日になりました。



▲神指城本丸跡で参加者一同



▲講演会の様子

内海英男さんが 受賞



福島県市町村社会教育委員
連絡協議会表彰

村社会教育委員の内海英男さん(北山)が「福島県市町村社会教育委員連絡協議会表彰」を受賞し、9月19日(木)に教育長室において、表彰状の伝達式が行われました。

この賞は、社会教育委員として永年にわたり社会教育の推進に貢献された方に贈られるものです。内海さんには、今後とも村社会教育振興のためご支援をお願いしたいと思います。

ふくしま駅伝チーム、 喜多方一周駅伝で大健闘!

喜多方市内をコースとした喜多方一周駅伝競走大会が9月15日(日)に開催され、中学生を中心メンバーとして構成された北塩原村駅伝チームは、オープン部の部4位(6チーム中)、総合8位(14チーム中)と大健闘しました。11月17日に開催されるふくしま駅伝大会を見据え、駅伝の雰囲気慣れることを目的に参加した大会でしたが、選手は日頃の成果を存分に発揮し、素晴らしい成績をおさめました。



▲チーム全員の力でたすきをつなぐ

今後予定している公民館事業のお知らせ

①異文化に触れながら料理に挑戦〜ハロウィン編〜
○日時:10月20日(日)10:00〜
○場所:保健センター

③ふるさと再発見④細野の野鳥の森
○日時:11月4日(月)9:00〜
○場所:野鳥の森探勝路

⑤裏磐梯文化祭
○日時:11月8日(金)9:00〜
○場所:自然環境活用センター

②さくらふれあい文化祭
○日時:11月2日(土)8:30〜
○場所:さくら小学校

④家庭教育推進事業『絵本の読み聞かせ会』
○日時:11月5日(木)9:35〜
○場所:裏磐梯小学校

健康通信

申込・問合せ

保健センター ☎28-3733



がんの予防と がん検診のススメ

がんは、1981年以降、日本での死因の第1位であり続け、日本人の2人に1人は何らかのがんになり、3人に1人はがんで亡くなっています。

男性では肺がん、胃がん、大腸がん、前立腺がん、女性は大腸がん、乳がん、肺がん、胃がんの割合が高く、乳がんは年々増加し続けています。

がん予防の基本は、喫煙（受動喫煙含む）・過剰な飲酒・食生活の乱れ・運動不足・ウイルス感染などが、がんになる危険性を高める生活習慣を見直し、その原因を少しでも避ける

ことです。

また、がん予防でも一つ大切なのが、『がん検診』です。しかし、がん検診の受診率は50%を大きく下回っているのが現状です。

多くのがんは、早期発見できればほぼ完治するとされています。自覚症状のある方はもちろんですが、自覚症状がない場合でも、定期的に検診を受ける習慣を持つことが、何よりも大切ながん予防の一つです。

「何ともないから」、「何かあったら怖いから」と先延ばしにしてしまい、後に振り返った時に後悔することのないよう、声をかけ合い、地域みんなでがんを予防していきましよう。

村では、現在、各種がん検診等の施設検診を実施しています。対象となっている方、未受診の方、詳細やご不明な点は保健センターまでお問い合わせください。

栄養指導(料理)教室開催のお知らせ (食生活改善推進員養成講座)

毎日の食事は、健康で元気なカラダをつくる源であり、がんなどの病気とも関係しています。“食”について学んでみたい方、関心のある方、どなたでも参加できます。男性の参加者も大歓迎です。

○開催日時

平成25年10月29日(火) 9時30分～12時30分

○場所

村保健センター(栄養指導・調理実習室)

○内容

「カラダの中から若さを保つ!～動脈硬化の予防と食生活」

・講話(1時間程度)

・調理実習(2時間程度)

○講師 鳴瀬病院 管理栄養士

星 美樹 氏

○参加費 一人300円

○持ち物 エプロン、三角布、お手拭き、参加費等

○申し込み

平成25年10月23日(水)までに保健センターへお電話にてお申し込みください。



国民健康保険のしくみ

Q1 国民健康保険って？

国民健康保険（国保）は、病気やけがに備えて国保加入者（被保険者）が国民健康保険税（国保税）を出し合って医療費などにあてる「助け合い」の制度です。

その年に予測される医療費から、わたしたちが病院などで支払う一部負担金や国などからの補助金等を差し引いた分が、国保税となります。

このたいへん貴重な役割を担っている国保税を、世帯ごとの加入者数や、所得などに応じて、被保険者の方から公平に負担をお願いします。

Q2 村国保税の決め方は？

国保税は、同じ世帯に属する国保加入者の前年中の合計所得金額をもとに計算される所得割額と、その世帯の固定資産税をもとに計算される資産割額、その世帯の国保加入者数をもとに計算される均等割額、1世帯当たりの平等割額の合計金額となります。

25年度の国保税率等は表のとおりです

	所得割 (%)	資産割 (%)	均等割額 (円)	平等割額 (円)
医療保険分	5.95	18.00	19,700円	16,000円
後期高齢者 支援金分	2.20	8.00	7,500円	4,500円
介護保険分	1.50	4.70	7,500円	4,300円

さらに年齢に応じて後期高齢者支援金分（75歳未満）、介護保険分（40歳～64歳）が加算されます。

※65歳以上の人の介護保険料は、原則として年金から天引き

Q3 納税義務者はだれ？

国民健康保険は、世帯単位で加入します。世帯主が国保に加入していない場合でも、納税義務者は世帯主（擬制世帯主）となります。国保からの通知なども世帯主宛てに発送されます。

Q4 国保に加入した時や脱退した時の手続きって？

国保の加入日は、加入届出日ではありません。他の健康保険を脱退した日、または北塩原村に転入した日などです。手続きが遅れたときでも、その日までさかのぼって加入することとなり、加入月からの国保税を納めなければなりません。異動があった場合は、14日以内に届け出てください。

※他の健康保険に加入した場合も、自ら国保喪失の届け出が必要です。

Q5 所得がなければ自動的に国保税も安くなるの？

国保税は、加入者の前年中の所得に基づいて計算されます。申告がないと保険税の軽減制度に該当しても軽減が受けられないほか、高額医療費等の支給に際して「非課税世帯」の取り扱いができないことになります。また、国保加入者は全員申告するようになっています。前年中に所得のなかった方も必ず申告してください。



○問合せ
税務課

☎23-3114

南東北裏磐梯 診療所からの お知らせ

○問合せ

南東北裏磐梯診療所

☎32-2009



低周波治療好評中

定期的に治療している患者様も増えました。空いた時間に利用して下さい。

低周波治療とは

低周波電流を皮膚表面を介して通電し、筋肉、神経に刺激を与える装置です。

効果

肩関節周囲炎、肩こり、肩関節挫症、50肩、変形性腰椎症、腰椎間板症、片麻痺変形性膝関節症、肘関節症、マッサージ効果もあります。

治療法

患者様の楽な体位で、電極を患部にあて20～30分治療します。横になったり、座ったりと患者様の好きな体勢で出来ます。1～2回では効果がわからないので、最初は定期的に（一日おき）に治療する事をお勧めします。

金額

保険適応なので低価格で治療出来ます。

再診料

●三割負担 一回310円
●一割負担 一回100円

★一度先生の診察を受けると、次回から看護師対応のみで低周波治療が出来ますので、午前、午後問わず都合の良い時間帯で治療可能になります。看護師不在の場合もございますので、あらかじめご連絡下さい。

村県民税
固定資産税
後期高齢者医療保険料
住宅使用料
上下水道使用料
国民年金

3期分
3期分
3期分
10月分
9月分
9月分

今月の納税など

休日当番医

10月13日(日) 入澤病院 ☎22-0267
10月14日(月) 医療生協きたかた診療所 ☎23-3611
10月20日(日) 大竹内科 ☎22-0241
10月27日(日) いとう眼科 ☎22-5900
11月 3日(日) 君島内科消化器科クリニック ☎24-5800
11月 4日(月) くまたクリニック ☎28-1233

第二次救急当番医

第2次救急当番医は、休日・夜間に入院治療を必要とする重症患者の救急医療体制です。

10月13日(日) 佐原病院 ☎22-5321
10月14日(月) 小野病院 ☎22-0414
10月20日(日) 会津医療センター ☎(0242) 75-2100
10月27日(日) 有隣病院 ☎24-5021
11月 3日(日) 佐原病院 ☎22-5321
11月 4日(月) 小野病院 ☎22-0414

今月の行政相談

行政相談週間のお知らせ

10月21日(月)から27日(日)までの一週間は「行政相談週間」です。期間中、次のところで相談所を開設します。
10月21日(月)
午前9時半～午前11時半
北塩原村役場 ☎23-13111
行政相談では、国・県・市町村・特殊法人などの仕事に対する苦情や意見、要望を受け付け、解決のお手伝いします。

戸籍の窓口

平成25年10月1日現在
※()は前月比

- 人 □ 男.....1,564人
女.....1,572人
計.....3,136人(前月比 + 1)
- 世帯数.....1,095戸(前月比 + 2)
- 転 入... 10人 ●転 出... 6人
- 出 生... 2人 ●死 亡... 5人

お悔やみ申し上げます

斎藤 智恵子(源・母) 上川前
齋藤 チドリ(喜代一・母) 上川前
伊藤 トミ子(勇一・母) 大塩上区
鈴木 アイ子(俊也・母) 大久保
遠藤 昭子(義広・母) 松原

お誕生おめでとう!

長沢 陽斗(男・亘) 剣ヶ峯
長沢 翔斗(男・亘) 剣ヶ峯

北塩原短歌会

文芸のひろば

今朝早く 年に一度の 検診月
健康管理と 毎日思ふ
大塩 高橋 みす江
かめこ終え 笑顔ふりまく 孫一
人 帰省終えての 別れは寂し
北山 武藤 敏子
口を閉め 一歩一歩と 足進む
家族みんなの 応援の中
大塩 高橋 郁子
異常気象 良く知りたいの 今で
しょ 流行語も 使える今日

体調を くづして山田に 入れずに
背伸びしている 野比エのあくび
母逝きて 六度目の盆 迎えしむ
今だ悲しく 目を閉じてみる
北山 佐藤 裕子
日中の 暑さに耐えて 夕暮に
涼風吹きて 鈴虫の鳴く
大塩 五十嵐 良子
秋野菜 大根白菜 とき植えし
終えて安堵す 老たる吾は
上川前 大竹 英子
とりわけて 行く所なし 雨の日に
便り出しては 時の過ぎゆく
松原 穴沢 泰子
一仕事 終えにし時の 満足さ
友を誘いて 一服茶飲み
雄子沢 小原 フヂ子
すすき原鬼遊び場と伝えあり
佐野 雅子
敬労会同級生の顔いくつ
湖に夕日落けて秋月迎へたり
千葉 達子
風評被害とつおいつして夏終る
遠藤 聖一郎
蓮沼 喜久雄
中川 幸恵
子らと行く色なき風とハーモニ
内海 伶子

日百合俳句会

総務企画課関連情報

会津短大地域活性化センター
公開講座のお知らせ

会津大学短期大学部地域活性化センターでは、左記のとおり公開講座を開催することいたしました。
第3回「中高生と共に考える。働くってなに?」

○日時

10月19日(土) 13時30分～15時

○講師

産業情報学科

教授 平澤 賢一

第4回「新型から季節型まで、インフルエンザウィルスのことを知ろう!」

○日時

11月16日(土) 13時30分～15時

○講師

食物栄養学科

教授 左 一八

いずれも会場は会津大学短期大学部310教室、定員は先着150人で、定員になり次第締め切ります。入場は無料です。

○申込問合せ

会津大学短期大学部

地域活性化センター

☎(0242)37-2300

交通事故からあなたの未来を守る
自賠責保険・自賠責共済

交通事故による死者数は年々減少傾向にあるものの、平成24年の事故発生件数は約67万件、死傷者数は約83万人と、国民の誰もが交通事故の被害者にも加害者にもなり得る極めて深刻な状況となっています。

交通事故は車社会の負の部分であり、被害者にとっても加害者にとっても悲惨な結果をもたらすものです。

自賠責保険・共済は、すべての自動車の保有者に、自動車1台ごとに加わることが義務付けられており、基本的にすべての課会社の賠償責任を担保するとともに、すべての被害者の基本的な賠償を補償する制度であり、被害者の保護を目的としています。

一人一人が、より一層自賠責制度の役割・重要性や、保険金・共済金の支払いのしくみなどを十分に理解・認識することがとても大切です。

自賠責保険・共済なしでの運行は
法令違反です!

自賠責保険・共済は、万一の自動車事故の際の基本的な対人賠償を目的として、原動機付自転車を含むすべての自動車に加わることが義務付けられており(自動車損害賠償補償法)、自賠責保険・共済なしでの運行は法令違反に注意してください!

四輪車ももちろんですが、特に、車検制度のない250cc以下のバイク(原動機付自転車・軽二輪自動車)は、有効期限切れ、忘れに注意を!

なお、自賠責制度の詳しい内容は、<http://www.jbai.jp/>をご覧ください。

○問合せ

国土交通省東北運輸局福島運輸支局 輸送・監査部門
☎(024)546-0343

税務課関連情報

不正軽油撲滅強化月間

県では、10月を「不正軽油撲滅強化月間」と定め、関係団体と協力して、不正軽油の排除に取り組んでおります。

軽油に課せられる県税である軽油引取税を脱税する目的で、軽油に灯油や重油を混ぜるなどして製造される燃料いわゆる「不正軽油」が正常な軽油と偽って販売、使用されています。

この不正軽油は、悪質な脱税行為であり、環境汚染やエンジン故障の原因、公正な市場競争の阻害、更には暴力団等の資金源にもつながります。

「不正軽油を作らない・売らない・買わない・使わない」

不正軽油の防止・撲滅には、県民の皆様のご協力と情報提供が欠かせません。不正軽油の情報提供につきましても、県庁税務課または最寄りの地方振興局県税部までご連絡ください。

○問合せ

県庁総務部税務課

☎(024)521-7205

会津地方振興局県税部

☎(0242)29-5261

県内で悪質商法が多発しています!!

悪質商法は、昔はこわもての押し売り等のイメージがありましたが、現在は、キレイなおねえさん、さわやかなイケメンが優しい笑顔で近づいてきて親切そうにあなたに語りかけます。

こんな言葉をささやかれたら「ご用心!」。

ウマイ話、あやしい話には気をつけましょう。

カモにならないように、素早く危険を察知することが、被害の回避につながります。「あれ?変だな」と思ったら、すぐ、お電話ください。早めの対処がよい結果につながります。

タダですよ

必ず儲かりますよ

このままだと不幸になりますよ

今度こそ儲かりますよ

あなただけ、特別ですよ

今だけ、キャンペーン中ですよ

ボク、芸能人メール交換しようよ

ご注文いただいた商品です

オレだよ、オレ

無料で見放題!

健康にイイですよ



だまされないで! こんな言葉に **ご用心!**

相談
電話

福島県消費生活センター
024-521-0999

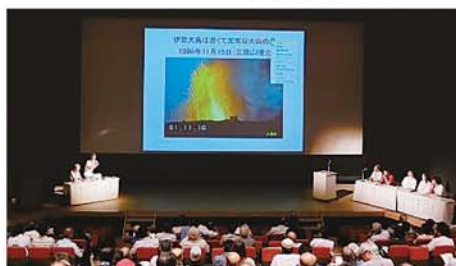


磐梯山ジオパーク通信 vol.35



第2回東北ジオパークフォーラムin磐梯山が開催されました。

東北地方のジオパークやジオパークを目指す地域の関係者やジオパークガイド、そしてジオパークについて知ってみたい、体験してみたいという人々が集まる「第2回東北ジオパークフォーラムin磐梯山（毎年開催の磐梯山ジオパークフォーラム同時開催）」が9月5日（木）～6日（金）にわたって開催されました。



ジオパークの魅力を手伝うためには、案内役となるガイドの存在が欠かせません。東北地方の各ジオパークのジオガイドによる取り組み発表をはじめ、磐梯山ジオパークのジオガイドと共に巡るジオツアーも開催されました。ジオツアーは、裏磐梯高原を起点に、猪苗代町エリア・磐梯町エリア・北塩原村エリアの3コースに分かれ、各コース30名程度で行われました。



参加者を過去・現在・未来へタイムトラベルさせてくれる磐梯山ジオパークオリジナルの“百年・千年・万年ジオツアー”の様子です。地形や地質、動植物、歴史・文化と人々の関係を楽しむだけでなく、その地域の大地の恵み（グルメ）も堪能していただき、磐梯山の魅力にふれられたようでした。尚、このようなジオツアーに興味関心をお持ちの個人やグループの方は、磐梯山ジオパーク協議会事務局（Tel:32-3180）まで先ずは、お気軽にお電話下さい。

自然つらら 裏磐梯ビジターセンター通信

裏磐梯ビジターセンター ☎32-2850

～オコジョ～

猪苗代湖の湖面は、標高約500m。桧原湖の湖面は約800m。西吾妻山山頂は、2035mと、磐梯山を中心としたエリアは標高差があります（今回は磐梯エリアと呼びます）。

標高差によって動植物の種類や数も変わりますが、その変化は、磐梯エリアの大きな魅力の一つではないでしょうか。

今回紹介する「オコジョ」は、およそ1200mあたりより高い所に棲んでいます。夏は、お腹が白く全体は茶褐色ですが、冬になると、尻尾の先が黒く他は真っ白に変わります。裏磐梯では、特別珍しい生き物ではありませんが、全国的には減少傾向にあり、準絶滅危惧種に指定されています。道路の建設による森の分断や木々の伐採などの影響で餌となる小動物の減少など、生活環境が悪化していく事も、要因の一つと考えられます。

姿は、とても愛くるしいのですが、動物食で気性が荒く、自分より大きなノウサギなども捕食することすらあります。そのためでしょうか、山で出会っても逃げないことも珍しくありませんが、警戒して巣を放棄してしまう事もあります。

もし、森で出会っても、そっと見守ってあげてください。

いつまでも、オコジョがいる豊かな自然の磐梯エリアであるといいですね。

